

創刊号

2011年11月18日

ソムリエの風

奈良まほろばソムリエ友の会会報

発行
奈良まほろばソムリエ友の会
ソムリエ広報部

〒630-8226
奈良市小西町2 アカダマ内

友の会発足



発足の集い・総会

当会は本年4月29日に結成し、6月11日に第1回の総会を開催しました。ここで経緯を振り返っておきます。

きっかけは2月5日、奈良商工会議所主催で開かれた「第1回奈良まほろばソムリエ検定“ソムリエ合格者の集い”」でした。約100人のソムリエが参加され、検定事業に協力されている阪南大学国際観光学部の来村多加史教授による講演のあと、懇親会が開かれました。席上、来村教授から「今後はソムリエ同士、ヨコの連携を図ってください」とのお声かけがあり、その流れで私がとりまとめ役となって有志を募ることになりました。その後、発起人11人が集まりました。

友の会発足に際しては、奈良商工会議所から格別のご支援をいただきました。友の会を会議所の後援団体としていただき、また事

務所の所在地も、会議所の住所としていただきました。

4月29日にはソムリエ有資格者全員(209人)に案内状を送付し、最終的には153人の方に、友の会にご入会いただきました。

6月の総会では、小北会長から「皆さんの積極的な活動により、奈良における歴史・観光の知識集団として、友の会を育ててまいりましょう」という挨拶がありました。その後、奈良文化財研究所の井上和人副所長による記念講演会と懇親会が開かれました。

友の会では3つの部会を設けていますが、活動はまだ緒についたばかりです。今後とも、会則にうたう「ソムリエの更なる資質の向上を図り、もって奈良の観光及び文化の振興に貢献する」という目的を達成するため、皆様のご協力をお願いいたします。

(事務局長・鉄田憲男)

ご挨拶



奈良商工会議所

西口廣宗会頭

今春発足された「奈良まほろばソムリエ友の会」が、順調に活動分野を広げられ、奈良の観光振興に取り組みされていることは誠に喜ばしく存じます。

このたび、会報紙を発刊し、広報活動の充実を図られることは有意義であり、多くの関係者から一層注目されるものと期待しております。

今後ともますます発展され、文字通り「奈良まほろばソムリエ」として奈良の観光に寄与していただくとともに、今後奈良商工会議所の「奈良まほろばソムリエ検定」等の事業運営にご協力をいただきますようお願いいたします。



発足記者会見

ソムリエの皆さまへ



阪南大学国際観光学部

来村多加史教授

「ソムリエ友の会」の会報紙第1号が発行されますことを心よりお慶び申し上げます。

奈良を楽しむ人たちを増やすために立ち上げました「奈良まほろばソムリエ検定」も来年1月で第6回目の試験を迎えます。みごと難関を突破されたソムリエの

皆さまには、「奈良を楽しむ知識」を余るほどにお持ちのことと存じますが、次は「奈良を楽しませるワザ」を身につけ、新たなソムリエを育てるためにご協力頂ければ幸いです。

発刊によせて



奈良まほろばソムリエ友の会

小北博孝会長

このたび、奈良まほろばソムリエ友の会では会員の皆様に当会の情報等を発信すると共に、友の会を広くPRするため会報紙を創刊することと致しました。

友の会も発足以来間もなく半年を迎えようとしています。この間皆様方のご協力を得て、ソムリエ同士の連携も進んでまいりました。また事業の中心となります部会活動も活発に展開され、友の会本来の目的である交流・研鑽・社会貢献等が進展しつつあります。

今後この会報紙は友の会の広報活動の一環として内容を充実すると共に、本会を広く知らしめるための手段として活用していきたいと思っております。

ソムリエサポート部会活動状況

この部会は、会則第4条3「ソムリエによるボランティア活動」によりサポート部会とし、主たる活動は、県内における史跡の解説やツアーガイド、出張講座の実施等となっております。部会長の招集でこの7月に初会合を開催し、友の会の有志が集結のうえ、担当グループの副部会長の選任とメンバー割が実施されました。その担当グループは、①解説ボランティア、ツアーガイド担当②学校派遣担当③自主活動担当④セミナー講師担当の4グループで

スタートしました。

◇ 解説ボランティア、 ツアーガイド担当

ボランティアガイドグループは、奈良まほろばソムリエの知識・経験を活かして、多くの人に、「奈良の本当の素晴らしさ」を楽しんで頂くことを活動の目的としています。「まほろばソムリエならではのコース」を設定し、主に成人を対象として質の高いガイドをめざすことを方針としています。友の会会員からガイド志望者を募集して(ガイド経験の有無は問いません)、ガイドの基礎研修とコースでの実習を行います。来年の3月～6月に限定顧客を対象に試行的にガイド活動を実施し、その後、コースの

改善・拡充を行って来年9月より本格的な活動を開始する計画です。満足頂けるガイドに向けて努力が必要ですが、やりがいのある活動です。皆様の応募をお待ちしています。

*問合せ先：安井永

E-mail: yasui.ei@leto.eonet.ne.jp

◇ 学校派遣担当

7月に観光・旅行業界に就職希望の奈良朱雀高校の女生徒4名と顧問の先生を山の辺の道へ案内いたしました。現在グループ所属メンバーは3名ですが、活動に興味のある会員の参加をお待ちしております。

*問合せ先：田原敏明

E-mail: toshi-tahara@nifty.com



会議の様子

ソムリエ交流部会活動状況

ソムリエ交流部会の主たる活動は「会員相互の親睦と交流を図るとともに会員向けの研修等の活動を行う」となっています。交流部会ではこれらを実践するための場、機会を提供することとして「サークル活動」を実施する他、全会員向けに「交流会」と「講演会」を行います。

☆ 活動報告

6月に皆様からアンケートを頂いた所、94名の方がサークル活動を希望されました。その中で希望が多かった歴史地理サークル、社寺探訪サークル、奈良再発見サークルの3サークルを立ち上げ、7月からサークルリーダー・サブリーダーと会議を重ねるなど、計画から実施への準備を進め、10月に各サークルの第1回活動を行い、11月には講演会「女たちの守る寺」と奈良再発見サークルの第2回目を実施しました。



奈良再発見サークル (弘仁寺)
10月8日「山の辺の道(北)コース」



歴史地理サークル
10月27日「龍王山古墳群と南城跡を訪ねて」
(龍王山山頂)

☆ 活動予定

(平成23年11月～24年3月)

【講演会・交流会】 全会員対象

平成24年2月18日(土)

1. 講演会

①「奈良県の記紀万葉

プロジェクト」

講師：谷垣裕子氏

(奈良県観光局 ならの魅力

創造課課長補佐)

②「記紀を楽しむ」

講師：木村三彦氏

(奈良県観光ボランティア

ガイド連絡会会長)

13時15分から

会場：奈良商工会議所大ホール

会費：500円

2. 交流会(新年会を兼ねて)

16時から

会場：奈良商工会議所

会費：3,000円

3. 申込方法

往復はがき(別送)の返信にて

【サークル活動】

歴史地理サークル

・11月27日(日)

秋の葛城古道に行く

・12月15日(木)

祈りの道を歩く(西大寺界隈)

・3月予定

江戸の町「今井町」から

奈良を知る

*問合せ先：豊田 敏雄

E-mail: t.toyoda@k2.dion.ne.jp

社寺探訪サークル

・12月10日(土)

「世界遺産・法隆寺」高田長老の講話と斑鳩の里散策

*問合せ先：小林 俊夫

E-mail:

qqsh6hg9k@jasmine.ocn.ne.jp

奈良再発見サークル

・12月2日(金)

春日奥山紅葉狩り

・2月25日(土)

矢田丘陵観梅

・3月予定

女たちの守る寺②

観音寺ハイキング

*問合せ先：鈴木英一

E-mail:

fwks6970@mb.infoweb.ne.jp

~~~~~

平成24年4月以降についてのサークル活動の計画作りはこれからです。

来年度以降は毎年、新しく奈良まほろばソムリエ検定試験に合格した新会員が加わりますので、新会員ともサークル活動を通じて会員相互の親睦と交流を図って行きたいと思っています。

交流部会はオープンで、モットーは“楽しく”です。部会活動を一緒に楽しみませんか。



社寺探訪サークル (滝坂の道)

10月29日「円成寺と滝坂の道を訪ねて」

# ソムリエ交流部会関東サークル

広報部会長の調整で関東在住のソムリエ相互に連絡を取り合い、7月24日(日)に奈良まほろば館(東京日本橋)に7名が集まり第1回会合を持ちました。その時の合意に基づき次の活動を行っています。

(1) 関東地区の未入会者へ勧誘葉書を送付し、その中から1名の参加がありました。

(2) 関東地区における奈良検定の普及

①検定実施要項をカルチャースクール・資料館・図書館・美術館等に設置してもらい、また奈良県東京事務所のご協力で在京の

奈良県ゆかりの方にも配布しました。(計500部)

②奈良まほろば館のメールマガジン(発行部数約1800)に第6回検定実施のニュース掲載を依頼し、10月13日号に掲載していただきました。

(3) 関東で奈良を感じるコースの策定

第1回として10月9日(日)に武蔵国府・国分寺と白鳳仏ツアーを実施し、秋晴れに恵まれて6名が参加しました。詳細は友の会ホームページに報告します。

(4) メーリングリストの利用  
奈良ニュース・講演会等の情報交

換ツールとして、また活動を進めるための情報共有・意見交換ツールとして活用しています。現在までに百件を超える投稿がありました。

(5) 親睦を深めるために忘年会を企画しています。



武蔵国国分寺金堂跡基壇前にて

## お知らせ

友の会では株式会社ワイズスタッフと提携して、「今奈良.jp」というサイトに毎週第1・第3金曜日に「豆知識」というコラムを写真つきで出稿しています。友の会メンバーであれば、どなたでも出稿できますので、デジタル写真を添え、奮ってお申込ください。

また、ワイズスタッフおよび近鉄と連携し、随時、近鉄学園前駅の「パラディⅡ」6階の「近鉄“楽・元気”プラザ」で、講話を実施しています。講話はインターネットで全国に配信されます。同プラザに来られるのは沿線住民約30名の方です。ご対応いただ

ける方は、鉄田までお問い合わせください(PowerPoint資料が必要、テーマは自由)。メールアドレスはtetsuda.n@gmail.comです。12月11日は、鉄田が「ミッシュランで知った!奈良にうまいものあり」という90分の講話を行います。

### <編集後記>

第1号の会報をお届けします。なにぶん広報部会員全員が編集の経験もなく、不手際な点多々ございましょうが、ご容赦願いたします。今回は創刊号ということで、友の会そのものの紹介記事が主となりましたが、次号からはできるだけ会員の皆さまの声を紙面に反映できればと思っています。「こういう企画をして欲しい」「寄稿してみたい」などのご要望がありましたら、メールか広報部会宛の郵便でお知らせください。お待ちしております。(郵便の宛先:〒630-8226 奈良市小西町2 アカダマ内)

編集に当たったソムリエ広報部会員は以下のとおりです。(あいうえお順/敬称略)

大槻・窪田・小林(誠)・辰馬・鉄田・永井・中村・橋口・廣岡・二上・古川・宮下・武藤

奈良まほろばソムリエ友の会



事務局所在地: 〒630-8586 奈良市登大路町36番地の2

ホームページ: <http://stomo.jp/>

メールアドレス: [info@stomo.jp](mailto:info@stomo.jp)

つれづれ日記(ブログ): <http://nara-stomo.seesaa.net/>